# Instructions for use

取扱説明書

## Stellar™ Power Plant

| | |
|---|---|
| **Introduction** | **2** |
| **Getting Started** | **3 -12** |
| **Warranty** | **13** |

## Important Safety Instructions／ 安全のための手引き

**安全のために下記の注意事項を守ってお使いくださ**

**警告：発火や内部回路ショート等の原因となりますので水をかけないでください。**
本体の清掃は乾いた布を使用してください。
燃えやすいものを機器の上においたり、巻いたりしないようにしてください。
振動のあるところや湿気が多いところには、放置しないようにしてください。
また、機器のふたは開けないようにしてください。
電源ケーブルを踏んだり、むりやりコード部を引いてコンセントから抜いたりしないでください。
電気的衝撃を防ぐ為にアースに接続された、3 ピンタイプの電源ケーブルを使用することをお勧めします。
DirectStream Power Plant と他の機器を接続するときは電源スイッチを切ってから接続してください。
また、接続する他の機器の電源スイッチも切ってください。
改造や取り扱い説明書に記載されていない使用方法による故障は保証の対象外となりますのでご注意ください。

- この取り扱い説明書は必ずご覧ください。また失くさないように保管してください。
- ヒューズの交換や掃除をされるときは電源を抜いてから行うようにしてください。
- 水気のある近くでは使用しないでください。また湿気の多いところでは使用しないでください。
- 破損や、磨耗している電源ケーブルは使用しないでください。

何かトラブルが生じた際は購入された販売店もしくは正規輸入元の完実電気㈱までお申し付けください。

## ご購入頂き有難うございます。

PS Audio (英文のみ) : Service@psaudio.com

完実電気（株）- 輸入代理店: tinfo@kanjitsu.com

PS Audio/ 完実電気は、Stellar P3 のオーナーの皆様をサポートして参ります。

## Power Plant の世界へようこそ

PowerPlant は、ご家庭の電源環境に左右されることなく正しく形成された AC 電源を供給するオーディオ用リジェネレーターです。汚れ、歪が取り除かれた最高の純度を持つ整流された AC 電源は、オーディオコンポーネントの本来持つ性能を正しく引き出すためには欠かせません。PowerPlant は、発電所からリスニングルームまでの「距離」の問題を解決し、発電所の 50 フィート（15 メートル）圏内にリスニングルームをもってくるような性能を持つ世界初の製品として発売され、その性能を向上させながら、2018 年 20 周年を迎えました。

## 付属品

・Steallar PowerPlant 本体

・電源ケーブル

・3P→2P 変換アダプター

・取り扱い説明書( 英語、日本語)

・リモコン

## リモコンの各機能

※リモコンは上位モデル Direct Stream PowerPlant と共通仕様となっているため、一部使用できない機能があります。

1- 「Dim」ボタンを押すと、フロントパネルの LED を消灯させることができます。( LED の表示が消えていても、機能は継続して動作します。「ON」で。LED の表示は復帰します。)

2- 「MW」ボタンを押すと, Multiwave機能のON/OFFが出来ます

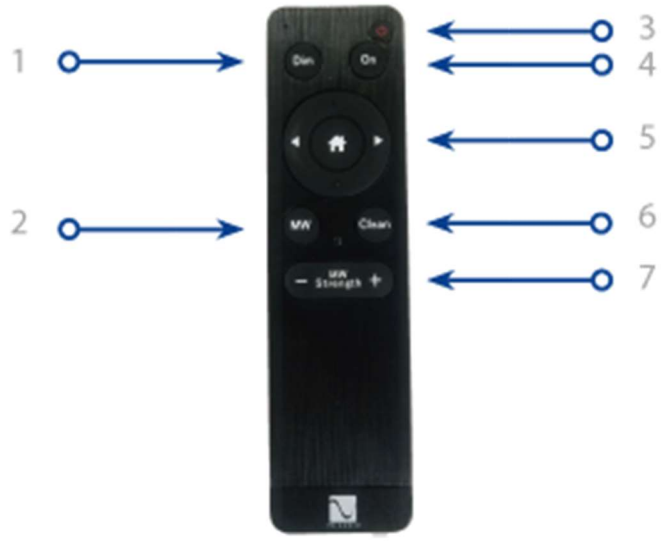
3- 「Power」ボタンを押すと、Stand-by になり、電源の供給が止まります

4- 「On」ボタンで、本体が起動し、PS Audio ロゴの LED が点滅の後、点灯し、電源の供給を開始します

5- Home ボタン: Stellar P3 では、使えません。( DorectStream PowerPlant シリーズのみ)

6- 「Clean」ボタンで、CleanWave 機能が動作します。

7- 「MW Strength」: Stellar P3 では、使えません。( DorectStream PowerPlant シリーズのみ)



## フロントパネル

1- Stand-by ボタン（PS Audio ロゴ）

背面の主電源スイッチが ON の場合、Stand-by ボタンの ON/OFF で、電源プラグからの電源供給の ON/OFF を決定します。PS ロゴ点灯- ON（電源供給可）、PS ロゴ消灯-OFF（電源供給不可）となります。

2- Output LED インディケーター

背面にある電源プラグから電源供給が可能になると、点灯します。

（PS ロゴ点灯時、Output LED も点灯します。）

3- Multiwave (MW) インディケーター

MW 機能 ON 時に点灯（MW の強度の調整は出来ません。）

4- Cleanwave インディケーター

Cleanwave 機能 ON 時に点灯

5- リモコン受光部

## リアパネル

1- 主電源スイッチ

2- AC インレット

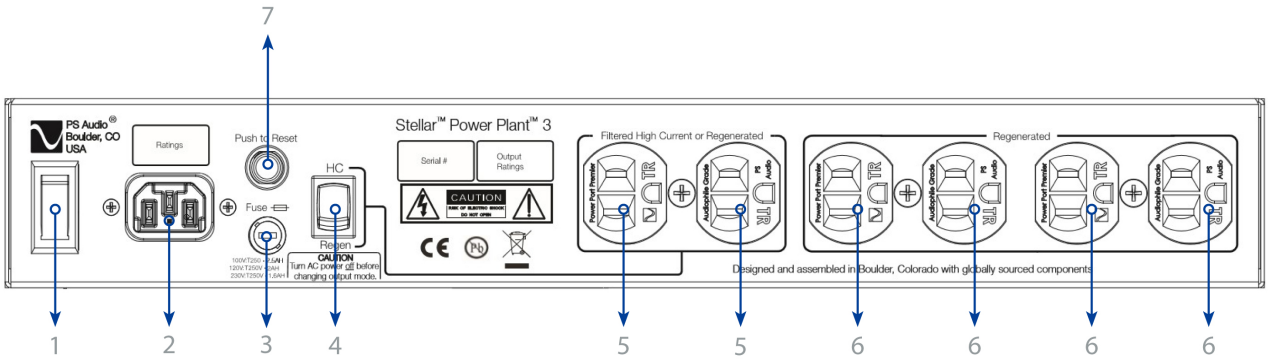
3- ヒューズソケット

4- リジェネレーター、ハイカレント用フィルター切り換えスイッチ

5- リジェネレーター、ハイカレント用フィルター アウトレット( Zone 2 )

6- リジェネレーター用アウトレット

7- ブレーカー用リセットボタン



## 設置上の注意

1- 場所

壁のコンセントからの距離や接続する機器との距離を考慮の上、設置場所を決めて下さい。Stellar P3 は、PowerPlant の上位機種に比べ、設置場所の制約を気にしなくてもよい製品ですが、ラック内に設置する場合には、天面上に十分な空間を開けて、空気を循環させ、内部の温度が不要に上がらない様に、ご注意下さい。Stellar P3 を収納するラックは、耐荷 重や防振構造に配慮されたオーディオ用に設計されたラックをお勧めします。Stellar P 3 には、AC ケーブルが付属されていますが、その性能を最大限に発揮するためには、クオリティーに優れたオーディオ用電源ケーブルの使用を推奨しています。また、Stellar P3 は大型カスタム・トロイダル・トランスや、特別仕様の大型オーディオ用コンデンサーを搭載していますので、十分なウォームアップをお願いします。**100 時間を目安にウォームアップを実施すると Stellar P3 持つ本来の性能が発揮され、一層の音質向上が図れます。**

2- 環境

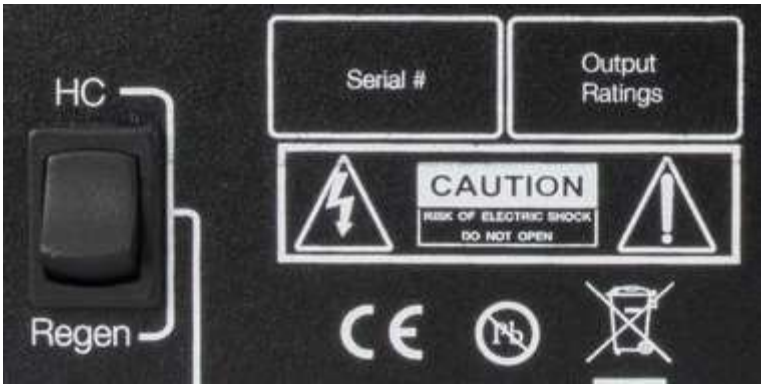
PowerPlant 以外の電源製品を PowerPlant とあわせて使用することはお勧めしていません。使用する場合には、条件や効果等十分確認の上、判断下さい、音の空間表現や映像表現から、PowerPlant 以外にも電源関連製品を導入しよう、という場合もあるかとは思いますが、PowerPlant には入力、出力ともに十分に効果の高く安定しているパッシブ・フィルターを搭載している他、電源入力にはエクストラソケットを採用、さらに、出力には、別にフィルターを追加もするなど、徹底した対策を施しておりますので、きっとご満足頂けると確信しております。本体の AC インレットに電源ケーブルを差し込む場合には、ケーブルが曲がらないようにフラットに差し、安定させて下さい。

## 機器の接続

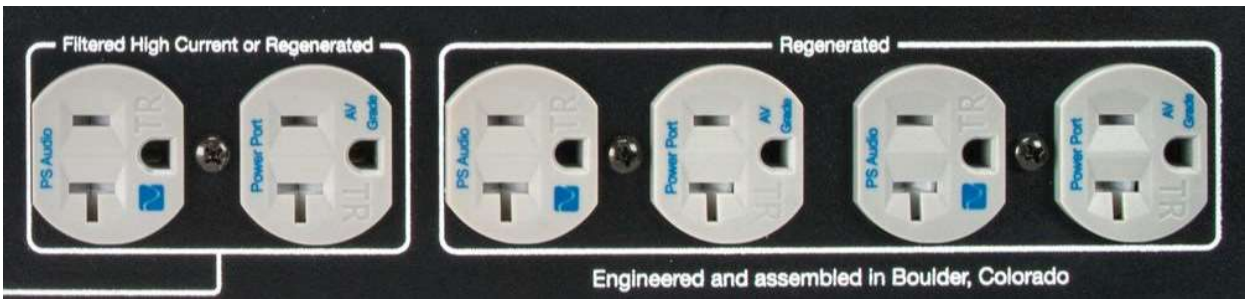
Stellar P3 は、6 系統のアウトレットを搭載しています（北米、日本向け)。製品に向かって右側(zone 1) 4 アウトレットにはリジェネレートされた電源が供給されます。また。左側(zone 2) 2 アウトレットは、大電力ハイカレント用のフィルター・モードとリジェネレートされた電源を供給するリジェネレーター・モードを切り替えることができます。ハイカレントフィルター・モードは、Stellar P3 の電源供給能力以上の製品を接続した場合に使用します。切り換えはバックパネルにあるスイッチでおこないます。スイッチが HC( High Current) になっていることを確認下さい。ハイカレントフィルター・モードになっている場合には、リジェネレート回路はバイパスされ、パッシブ・フィルターを通過し、13A までの電流を流すことが可能となります。リジェネレーター・モードの場合には、Zone 1 の 4 アウトレットと Zone 2 の 2 アウトレットを合わせた 6 アウトレットで、最大 300W までの電源を供給することが可能です。

ご注意:

1- ハイカレントフィルター・モード(HC) と Regen( リジェネレート)を切り換える際には、本体背面の電源を必ず切った上で、切り換えて下さい。




2- 本体背面にある電源に電源を差す場合にも、本体背面の電源を必ず切った上で、電源プラグをしっかり差し込んで下さい。




電源プラグが差し込まれていることを確認した後、背面の電源をオンにします。本体前面左上にある PS Audio のロゴを押すと、約 3 秒間点滅し、点灯状態となります。同時に、前面にある Output LED も点灯し、背面にあるアウトレットから電源の供給を開始します。

## Stand-by モード

背面の主電源は、接続している機器の電源プラグを抜くといった場合を除き、常にオンにします。接続している機器の電源がオフになっている場合には、電源は、接続されている機器へは供給されていません。また、背面の電源をオフにする場合は、最初に、前面の PS Audio のロゴを押し、Stand-by モードにした後、背面の電源をオフにします。

前面の PS Audio ロゴを押すと、Stand-by モードから，本体が起動し、電源の供給を開始します。PS Audio ロゴと Output LED が点灯していることを確認下さい。
付属のリモコンでも、同様の操作が可能です。リモコンの「On」ボタンで本体が起動し、電源の供給を開始します。「Power」で Stand by モードとなり、電源の供給が止まります。

## Output LED

Stellar P3 は、最大 300 W の電源供給能力を持っています。Stellar P3 の電源供給状態により Output LED に点灯するカラーが変わるため、Stellar P3 の負荷と電源の供給状況を把握することが出来ます。

・グリーン: 90%（270W） までの電源を供給しています。
・イエロー: 90%-100% ( 270W-300W）までの電源を供給しています。
・レッド: 100% 以上（300W 以上) Stellar P3 電源供給能力をオーバーしており、
330W 以上の負荷が連続 30 秒間超えるとリミッターが動作します。

## Multiwave

Multiwave 機能は、正弦波のピーク、ヤマとタニの時間を長くすることで、リジェネレートの効果を一層高める機能です。Multiwave の機能は、リモコンの MW ボタンのオン・オフで変更することが可能です。点灯時は, Stellar P3 は、Multiwave モードで動作しており、消灯時は、通常のリジェネレーティングで動作しています。Stellar P3 の Multiwave モードは、従来の Multiwave モードより、強度が上げられており、その効果がより明確に感じて頂けます。

## Cleanwave

Cleanwave は、接続している機器内に生じた帯磁を消磁する機能です。Cleanwave を実行するときには、Cleanwave をかける機器のボリウムは、最小、もしくは MUTE にしておきます。CD や映像機器、レコードターンテーブルに、特に大きな効果があります。所要時間は約 5 秒で、完了します。Cleanwave の動作は、リモコンの CW ボタンで行い、Cleanwave 動作時は、フロントパネル上の CleanWave の LED が点灯します。終了後、消灯します。

ご注意: Cleanwave は高調波で消磁をおこなうため、出力の設定は、ゼロ、もしくは、Mute にして下さい。出力が上がっている場合、Cleanwave から発生するノイズで、スピーカー等にダメージを及ぼす様な危険がありますので、ご注意下さい。

## インディケーター

1- Stand-by ボタン（PS Audio ロゴ）

前面のPS Audioのロゴが激しく点滅したときは、デフォルト・モードになり、製品動作が不可となり、電源の供給が止まる場合があります。デフォルト・モードになると本体中央の各LEDが点滅をし、デフォルト・モードになった原因を表示します。

2- Output LED インディケーター

- グリーンで激しく点滅した場合には、Stellar P3と接続している壁等のコンセントからの電圧が極端に下がったことを示します。
- レッドで激しく点滅した場合には、Stellar P3の保護回路が働き、デフォルト・モードになっています。これは、Stellar P3と接続している機器への電源供給がショートしたことを示します。この場合は、背面の電源をオフにし、接続している全ての電源ケーブルを外します。再度、背面の電源を入れ、フロントのPS Audioロゴを押して、Stellar P3を動作させ、１台ずつ接続し、デフォルト・モードに落ちる接続機器を探します。
- ブルーとレッドを交互に点滅した場合には、電源供給が交流ではなく、直流になっている場合です。その際は、お買い上げ頂いた販売店もしくは、完実電気へご連絡の上、アフターサービスを依頼下さい。

3- Multiwave インディケーター

Multiwave インディケーターがブルーで激しく点滅し、Output LEDがレッドに点灯した場合は、Stellar P3のジェネレーターに問題が発生しています。その際は、お買い上げ頂いた販売店もしくは、完実電気へご連絡の上、アフターサービスを依頼下さい。

4- Cleanwave インディケーター

Cleanwave インディケーターがブルー、Output LEDがレッドで同時に点灯した場合は、Stellar P3になんらかの製品故障が発生した場合となります。お買い上げ頂いた販売店もしくは、完実電気へご連絡の上、アフターサービスを依頼下さい。

| | |
|---|---|
| Stellar P3 | 日本国内向け |
| 設置場所 | 室内使用のみ |
| 推奨湿気基準 | 80%rh 以下 |
| 保管時の気温 | －40 度~+40 度 |
| 動作可能な気温 | 0 度~40 度 |
| 推奨電源環境 | 100v 15A 50/60Hz |

| | |
|---|---|
| 本体寸法<br>( W x H x D mm) | 430 x 8.3 x 310 |
| 質量 | 14.3 kg |
| 梱包時の寸法<br>( W x H x D mm) | 560 x 21x 435 |
| 梱包時の質量 | 17.9 kg |
| 入力可能な電圧 | 85v ~ 125v |
| 最大電源供給能力 | 300W (VA) |
| 最大瞬間負荷 | 1,000 W(VA) |
| 出力歪 | 0.1%以下 |
| 定格出力歪 | 0.3%以下 |
| 出力インピーダンス | 0.008 ohm |
| 変換能率 | 最大 85% |

## Warranty / 保証について

正規輸入ディストリビューターが販売する製品で、部品材料の欠陥、製造上の問題での不具合と認められた製品は保証期間内の無償修理対象となります。必ず購入販売店へご連絡･ご相談ください。
日本国内での保証期間はユーザー様ご購入後１年となります。

**保証書には条件および規定があります。詳細は、製品に付属されている保証書をご確認下さい。**

PS Audio 社は、製品の設計変更、価格、仕様を変更する場合があります。

**アフターサービス**
一般的な修理は、販売店を通じ正規輸入ディストリビューターにお送りください。その際、正規輸入ディストリビューターが発行している「保証書」を、修理品に貼付していただきますようお願い申し上げます。

**その他**
製品の外部損傷、事故による損傷等は製品がお手元に届いた時、速やかに販売店へご連絡ください。
最初にご連絡がない場合、保証対象外になる場合が御座います。また、不適切な操作、不適切な電源(電圧等)への接続、製品への改造等が認められる場合、保証対象外になります。